

理学部後援会会員の皆様

11月4日(日)、平成24年度理学部後援会秋季懇談会が開催されました。天候にも恵まれ、100人を超える方々のご参加をいただきました。大学祭で賑わう中、サイエンスプロムナードや水族館などもご覧いただき、日常とは違う学生・院生の課外活動をご覧いただけたことと思います。

懇談会の報告は別途掲載のとおりです。

13:00から開催された懇談会におきましては、本年度千葉大学が採択された「グローバル人材育成推進事業」の概要や非常用備蓄物資の購入などについてご説明いたしました。後援会員の皆様からのご要望の多い国際化する社会に対する対応や安全の確保のために、今後とも対策を進めてまいります。

懇談会の後、物理学科の深澤英人准教授による「極低温の世界―鉄なのに超伝導?―」と題する講演がありました。簡単な、しかし専門家ならではの実験を伴う講義は興味深く、ご出席の皆様も大いにお楽しみ頂けたのではないかと思います。

講演会の後は学科別の懇談会で、各学科の現状などのご説明や理学部内のご案内など行いました。引き続き、会場を生協カフェテリアに移し、全体での懇親会が行われましたが、ご出席の皆様と個々の教員との間で、就職・進学をはじめご子弟の教育のあり方や日常生活について、貴重な意見交換を行うことができました。

理学部教職員一同、引き続きしっかりと教育・研究を進めていきたいと考えておりますので、今後とも暖かいご支援を頂きますようお願いいたします。

平成24年11月

理学部長  
大橋 一世